



# ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2009年（平成21年）6月25日号 No. 1466

## 目次

■ロシアにおける外国車生産プロジェクトの明暗 .....	坂口 泉 1
■トピックス .....	6
三井住友銀のロシア現法が銀行免許取得／6	
森精機、GOST認証を包括取得／6	
日本・韓国・ロシア定期貨客船就航／6	
JOGMECがウズベクでウラン探鉱／6	
■エトセトラ .....	7
2009年発行の特別報告書のご案内／7	

## ロシアにおける外国車生産プロジェクトの明暗

ロシアNIS経済研究所 次長

坂口 泉

### はじめに

世界的経済危機の直撃を受け、外国自動車メーカーのロシア工場の多くで低迷が続いている。そのような状況のなか、フォルクスワーゲン（VW）の現地工場だけが好調さを維持している。

本稿では、経済危機の直撃を受けているいくつかの現地工場の現状を紹介すると同時に、VWの現地工場の好調さの背景にある事情についての考察を試みる。その他、6月2日にオープンした日産のロシア工場をめぐる状況についても紹介する。

### 1. 不振に喘ぐ現地工場の事例

**フォード** フォード・ロシアは、レニングラード州のフセヴォロシスクに約1億5,000万ドルを投下して建設した工場です。2002年7月よりフォーカスというモデルの生産を開始している（2009年3月ごろからモンデオというモデルの生産も開始された）。現地生産車のフォーカスの販売は2009年3月までは堅調で、ほぼ前年並みの水準を維持していた（2009年1～3月期の販売台数は前年同期比4%減の1万7,742台であった）。ところが、4月：40%減、